

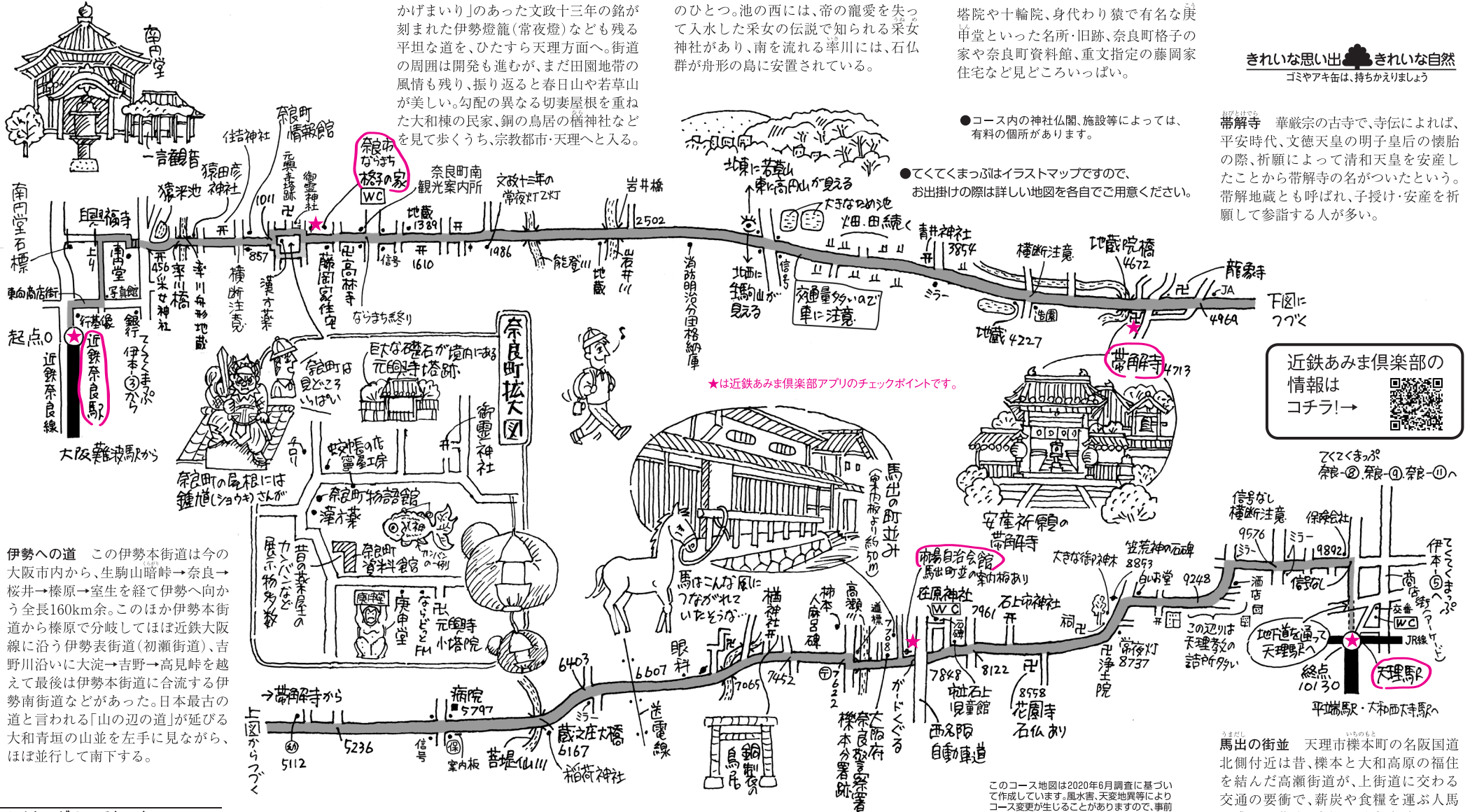
きれいな思い出 きれいな自然
ゴミやアキ缶は、持ちかえりましょう

- 大阪難波駅から近鉄奈良駅まで約35分
- 京都駅から近鉄奈良駅まで約45分(大和西大寺駅のみかえ)
- 近鉄名古屋駅から近鉄奈良駅まで約2時間35分
(大和西大寺駅まで特急利用、大和西大寺駅のみかえ)

コースのあらまし 古都奈良から、古代の上ツ道、近世には上街道と呼ばれた道を南下する。興福寺南円堂から、奈良町と呼ばれる古い街並みを通り抜け、「おかげまいり」のあった文政十三年の銘が刻まれた伊勢燈籠(常夜燈)なども残る平坦な道を、ひたすら天理方面へ。街道の周囲は開発も進むが、まだ田園地帯の風情も残り、振り返ると春日山や若草山が美しい。勾配の異なる切妻屋根を重ねた大和棟の民家、銅の鳥居の檜神社などを見て歩くうち、宗教都市・天理へと入る。

猿沢池 池の北側にある興福寺の放生池として天平時代に造成されたという。南側池畔から眺める興福寺五重塔の美しさは格別で「猿沢池の月」は奈良八景のひとつ。池の西には、帝の寵愛を失って入水した采女の伝説で知られる采女神社があり、南を流れる率川には、石仏群が舟形の島に安置されている。

奈良町 猿沢池の南側、元興寺の旧境内一帯の俗称。上ツ道の両側、東西・南北約500m四方の地域に、江戸から明治にかけての町家が多く残る。元興寺小塔院や十輪院、身代わり猿で有名な庚申堂といった名所・旧跡、奈良町格子の家や奈良町資料館、重文指定の藤岡家住宅など見どころいっぱい。



伊勢への道 この伊勢本街道は今の大阪市内から、生駒山暗峠→奈良→桜井→榛原→室生を経て伊勢へ向かう全長160km余。このほか伊勢本街道から榛原で分岐してほぼ近鉄大阪線に沿う伊勢表街道(初瀬街道)、吉野川沿いに大淀→吉野→高見峠を越えて最後は伊勢本街道に合流する伊勢南街道などがあった。日本最古の道と言われる「山の辺の道」が延びる大和青垣の山並を左手に見ながら、ほぼ並行して南下する。

- ハイキングのエチケット
- *ゴミはまとめて持ち帰りましょう。
 - *山火事防止のためタバコに注意しましょう。
 - *大切な自然です。植物の採集はつづみまじょう。
 - 地図内の数字は、起点からの実測距離(メートル)を表わしています。

●約10キロ [近鉄奈良駅～奈良町～帯解寺～天理駅]

伊勢参宮 4 ならまちから帯解コース

帯解寺 華嚴寺の古寺で、寺伝によれば、平安時代、文徳天皇の明子皇后の懐胎の際、祈願によって清和天皇を安産したことから帯解寺の名がついたという。帯解地蔵とも呼ばれ、子授け・安産を祈願して参詣する人が多い。

近鉄あみま倶楽部の情報はコチラ! →

●コース内の神社仏閣、施設等によっては、有料の個所があります。

●てくてくまっぴはイラストマップですので、お出掛けの際は詳しい地図を各自でご用意ください。

★は近鉄あみま倶楽部アプリのチェックポイントです。

このコース地図は2020年6月調査に基づいて作成しています。風水害、天変地異等によりコース変更が生じることがありますので、事前にお問い合わせください。当コースのお問い合わせ＝近鉄 大阪ハイキング係 ☎(06)6775-3566

馬出の街並 天理市樺本町の名阪国道北側付近は昔、樺本と大和高原の福住を結んだ高瀬街道が、上街道に交わる交通の要衝で、薪炭や食糧を運ぶ人馬が盛んに往来。市場の地名も残るその付近を「馬出」と呼んだ。当時を思わせる馬つなぎの横木も残る。明治時代、奈良が大坂府下だった当時の大坂府奈良警察署樺本分署跡もある。